

マラウイ通信

渡邊拓人 17-2
行政サービス
ドロー県立病院

【電化製品・三種の神器】

家電三種の神器は日本の戦後1950年代後半に白黒テレビ・洗濯機・冷蔵庫の家電三品目が努力すれば届く夢の商品であるとして、新しい生活の象徴とされてきました。ふとマラウイに目を向けて、いったい日本のいつの時代に値しているのでしょうかと考える事があります。その答えは凄く複雑で難しいのですが、一般家庭に目を向けると電化製品は一切ない家庭も多くあり、電気も当然ありませんので火を起し、水は最も寄りの井戸に汲みに行く生活を持っています。一方、安定した仕事を持っている学校を卒業したような比較的裕福な家庭の人々はスマートフォンを持ち歩き、テレビ・冷蔵庫が家に備えられていきます。同じ時代の同じ土地に住む人でもこのように生活水準が随分違います。マラウイに住む特別裕福な家（豪邸など）にお邪魔した事はありませんが、病院で働く同僚の家と、玉東町の私の家の電について比較してみたいと思います。

| とある家庭の具体例です | |
|-------------|---------|
| 日本 | マラウイ |
| 薄型テレビ | ブラウン管 |
| 洗濯機 | 手洗い |
| ガスコンロ | パウラー(火) |
| エアコン等 | 扇風機のみ |
| 炊飯器 | 鍋 |
| パソコン | 無し |
| 掃除機 | ホウキ |
| 大型冷蔵庫 | 小型冷蔵庫 |
| 電子レンジ | 無し |

【サッカー熱】マラウイでのスポーツと言えばサッカーです。サッカーしかないというのが正しい言い方かもしれませんが、サッカーがとても好きなようです。休日などは社会人チームや学生が試合をしており、多くの賑わいを沸かせております。この試合は空地を使用し開催されているのですが、この空地というのも平坦じゃなかったり状態が悪いものが多く、日本でするサッカーより難しいだろうなと思いつつ眺めています。また、ボトルストアなどのテレビがある所にはお酒を飲む人も、そうでない人もサッカー観戦に夢中です。主にプレミアリーグ（英国）を観戦している様でビックマッチの日にはお祭り騒ぎです。さらにマラウイ国内にもプロのサッカーリーグがあり、以前は日本人選手も所属していた事もあるようです。その影響からマラウイで「中村」と言えば、その選手の事です。一度マラウイの国内リーグ戦を観戦に行きましたが独特な雰囲気でもとても盛り上がってました。最近ではマラウイ人初のJリーガー（J3）も誕生し、マラウイでは大きなニュースとなっています。



マラウイ国内リーグ戦

社会人サッカーチーム

中国が建てたナショナルスタジアム

最近の休日は、同僚と社会人サッカーチームの試合に参加させてもらっています。日本の一流選手も海外リーグに移籍してプレーをしています。言葉の壁の大きさを感心しました。試合中は何を言っているか全く変わらぬのでドタバタとグラウンド内を駆け回っています。たぶんチームメイトにもイライラされている事だと感じ、海外選手達も最初はこんな感覚なんだろうと勝手に思っていました。日常の様々な海外生活の中で、時々自分の幼い頃を思い出します。日常の様々な場面でも少しはいいのだから戸惑ってしまったり、ただ道を歩かなくても少し他人の視線を感じてしまいます。怖気づいてる自分の殻を早く破り、もっと積極的に活動しなければと思う日々です。

【ミカン】最近ではミカンが市場に現れてきました。数種の柑橘類があるので間違えて購入してしまうと味が微妙な物もありますが、写真のミカンは日本の物に近いミカンだと思います。日本の物に比べて皮が固く酸味が強いですが十分美味しく食べれます。このようにいつでも気軽に食べれる物は便利なのでつい買いすぎてしまいます。(1個約7円)

